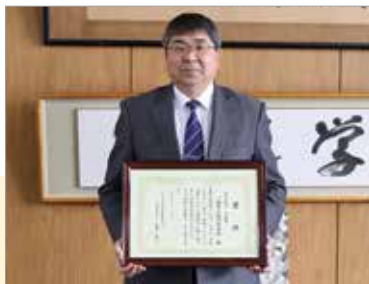


第48回「ごはん・お米とわたし」作文・図画コンクール 岩手県コンクール・全国コンクール入賞作品



入賞者は、前列左2人目から林大雅さん（一関小）、千葉心遥さん（一関東中）、山根駿寿さん（山目小）、菊池咲希さん（桜町中）、米内琴音さん（桜町中）

第48回「ごはん・お米とわたし」作文・図画岩手県コンクール表彰式ならびに全国表彰伝達式が2月5日、盛岡市のホテルメトロポリタンNEW WINGで行われました。岩手県内の小・中学校から作文173点、図画60点の応募があり、管内の小・中学校からは、作文30点、図画10点が出品。その中から図画部門で一関東中学校1年の千葉心遥さんの作品が、岩手県教育委員会教育長賞と全国で優秀賞に輝きました。今回の特集では、表彰式の模様と入賞者を紹介します。



受賞を喜ぶ桜町中学校の勝部孝行校長

本校2年生は農業体験を通じて感じたことや思いを作文などに表しました。JAの協力の下、農業体験や食を支える農業の大切さに触れたことはとても良い経験となりました。受賞でき、うれしく思います。

◆学校奨励賞
桜町中学校

作文部門
AWARD

◆（一社）家の光協会東日本普及文化局長賞

山目小学校 3年 山根 駿寿

「はじめてのたいけん」

◆（株）日本農業新聞東北支所長賞

桜町中学校 2年 菊池 咲希

「未来へつながる田んぼアート」

◆優秀賞

桜町中学校 2年 米内 琴音

「お米とわたし」

図画部門
AWARD

◆岩手県教育委員会教育長賞
◆全国コンクール優秀賞

一関東中学校 1年 千葉 心遥

「総合文化部活動中「オムライスづくり」」

◆（二社）家の光協会東日本普及文化局長賞

一関小学校 4年 林 大雅

「みんな一緒にキャンプ飯」

作文部門
AWARD

◆佳作

一関小学校 2年

「かぞくでいっしょにごはん」

一関小学校 5年

「祖母のおこわごはん」

藤沢小学校 4年

「十さいの私とお米とごはん」

山目小学校 5年

「ごはんと私の戦い」

桜町中学校 2年

「当たり前ではない幸せ」

桜町中学校 2年

「未来の農業について考える」

桜町中学校 2年

「人類にとっての米とは」

県立一関第一高等学校
附属中学校 2年

「先生の言葉」

〈敬称略〉



入賞おめでとう！

玉澤 歩風乃

木村 太郎

菊池 俊太

青木 寧々

須田 心菜

玉澤 璃知佳

平沢 慶佳

千葉 諒太

斎藤 叶

玉澤 璃知佳

林 空我

藤沢小学校 4年

「熱々ごはんでおにぎり作り」

花泉中学校 1年

「稲とおにぎり」

◆佳作

一関小学校 1年

「ごはんのおてつだい」

図画部門
AWARD

藤沢小学校 4年

「熱々ごはんでおにぎり作り」

花泉中学校 1年

「稲とおにぎり」

玉澤 璃知佳

林 空我

◆岩手県教育委員会教育長賞
◆全国コンクール優秀賞

総合文化部活動中「オムライスづくり」



一関東中学校 1年

図画



千葉 心遥
ちば こはる

色の組み合わせを工夫して色彩を細かく丁寧に描きました。色使いも、黒を使わずに青などを使って強弱を付けたリ、ごはんの色や影などに気を配って描くのがすごく大変でしたが、審査講評でも評価していただき人賞することができてうれしく思います。



◆(一社)家の光協会東日本普及文化局長賞

図画



一関小学校 4年
林 大雅
はやし たいが

家族で何度かキャンプに出掛けました。思い出を描きました。家族みんなで作ったごはんを囲んでおいしく食べたことが心に残りました。頑張った絵が賞をもらえて、とてもうれしいです。



作文



山目小学校 3年
山根 駿寿
やまね としひさ

今年も人賞できて、とても喜びました。精米所に行つて精米される様子を初めて見て、白くなつてたくさん出てくるお米に感動して、早くそのお米を食べたいという気持ちを書きました。本当にうれしです。



◆(株)日本農業新聞東北支所長賞

作文



桜町中学校 2年
菊池 咲希
きくち さき

祖父から田んぼアートがあることや農家が減少していることを教えてもらい、実際に田んぼアートをみて感動しました。その素晴らしい風景が農業や地域へ興味を持つきっかけになり、農家が増えることを願って作文にしました。



作文



桜町中学校 2年
米内 琴音
よない ことね

母から教わっていた言葉の意味が初めて農業体験をしたことで分かりました。作業一つ一つに意味があつて、その作業の大変さを知ったことで、お米や食べ物大切さを作文にし、受賞を聞いてとても驚きました。



優秀賞

受賞作品は、JA岩手県中央会ホームページで閲覧いただけます。



ホームページアドレス
<https://www.jaiwate.or.jp/concours/>



「至福の味、金色の風」コンテスト第1位に千葉大さん

岩手県産米ひとめぼれ「Hi-1グランプリ」最優秀賞を旧一関市が受賞

令和5年度「至福の味、金色の風」コンテスト、「銀河のしずく」頂上コンテスト、岩手県産ひとめぼれ「Hi-1グランプリ」合同表彰式が2月2日、盛岡グランドホテルで開かれました。コンテストには県内から「金色の風」39点、「銀河のしずく」102点が出品され、食味計によるスコアや穀粒判別機による整粒の割合を審査し上位10点を選出。お米マイスターや調理の専門家など有識者で構成する審査委員会による食味審査を実施し、順位が決定しました。「至福

の味、金色の風」コンテストでは、最高賞の第1位に千葉大さん（藤沢）が輝いた他、上位10点のうち6点にJA管内の生産者が入賞し、「銀河のしずく」頂上コンテストでは、1点が入賞しました。ひとめぼれ「Hi-1グランプリ」は令和4年度から開催し、長年、品質・食味共に高評価を獲得し続けてきた県産ひとめぼれが再び全国トップクラスに返り咲くことや、さらに県内外から広く愛されるブランドとしての地位を強固

なものとしたいと、地域ごとに高品質、良食味米生産に向けた管理技術の向上を目指して開催され、最優秀賞に旧一関市が、優秀賞に旧室根村が選ばれました。令和5年産米は猛暑の影響で高温障害が多く見られた気象条件下でも、最優秀賞を受賞した一関地域のひとめぼれは、タニパク含有率やアミロース含有量が低く、高い品質のものが生産されることは素晴らしい技術であると評価されました。受賞された皆さんおめでとうございます。



表彰式に参加した皆さん



1位を受賞した千葉大さん⑥

「至福の味、金色の風」コンテスト

1位	千葉大さん	(藤沢)
3位	岩淵隆さん	(藤沢)
3位	小野寺あき子さん	(藤沢)
3位	千葉洋さん	(藤沢)
入賞	小野正一さん	(舞川)
入賞	高橋正さん	(藤沢)

「銀河のしずく」頂上コンテスト

入賞	(農)こがねファーム	(千厩)
----	------------	------



ひとめぼれ「Hi-1グランプリ」

最優秀賞	JAいわて平泉	旧一関市
優秀賞	JAいわて平泉	旧室根村